

社会福祉法人 育和会

『育和会テーマ“世界” についてのごあいさつ』

地域の皆さま、保護者の皆さまには、育和会の4施設

- 久万こども園(幼保連携型認定こども園)
- HappyHouse(地域子育て支援センター)
- NIKONIKO 館(児童館、児童クラブ)
- おひさま保育園(松山市に昨年オープンした企業主導型保育園)

を、いつも温かく見守り、協力して頂きましてありがとうございます。

子どもたちはすくすくと成長し、全施設合わせると**165名**の子ども集団の中で育ち合い、成長しています。

さて、令和2年度は、オリンピック開催年であり、育和会にとって記念すべき久万こども園《旧 久万保育園》**創立70周年記念**の年になりました。

令和2年度は『世界』を3年間テーマにした集大成の年です。そこで、ユニークな行事を計画したり、70周年記念式典で『世界』について考えたり披露する機会を作りたいと思います。

『やさしくね やさしくね やさしいことはつよいこと』

育和会の大切な理念を心にいつも留めながら次世代育成支援につながる保育を進めて参ります。今後とも、ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

(幼保連携型認定こども園 久万こども園 園長 白川 真理)



『育和会4施設の歴史』

社会福祉法人育和会 久万こども園は、創立してから2020年に70年目を迎えます。戦後間もない1950年に、自宅を開放した「子どもの家」が、久万保育園の始まりです。その後、1996年に児童館 NIKONIKO 館、2003年には地域子育て支援センター HappyHouse がオープン。

どの施設も地域の子育て中の保護者からの要望を受け始めました。

近年女性の社会進出が増え、久万高原町の保育・教育、子育て支援の質を高めるために、2018年に久万こども園に移行、2019年3月1日には松山市におひさま保育園をオープンしました。久万保育園の70年の継続は、赤ちゃんから少年少女、お母さん、お父さんの子育て支援までの継続へとつながってきました。

育和会は、これからもニーズに応じた子育て支援を行ってまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(久万こども園 園長 白川 真理)



『育和会本部スタッフ』

久万こども園 (幼保連携型認定こども園)

『“会話” dialogue』

私たちは、いつから人と会話をしているのでしょうか。発語が始まるの頃、二語文が始まる頃、いえいえ…実はお母さんのお腹の中から会話は始まっているのです。子どもたちに「お母さんのお腹の中はどんな感じだった？」と聞くと「暗かった」「ぐにゅとした」「プカプカした」子ども達の表現は様々でしたが、お腹の中の感覚を覚えているようです。不思議ですね。



『シャボン玉ゲーいすま!!』



『あっへりコアターぞ!!』



『いいお顔』

久万こども園では、0歳児～5歳児の子どもたちが異年齢で過ごしています。一人ひとりが成長する中で、いろいろな言葉がでてきます。一語文から二語文。友だちとの関わりが増え「かして」「いいよ」の言葉。「イヤイヤ」これも成長の1つです。また「一緒にやろう」仲間と協力する言葉。“美”を共感しあう言葉。言葉は他者とのコミュニケーションの大切な手段であり、言葉を獲得するには、すべて人と人との会話から始まっているのです。うれしそうな会話に包まれて遊ぶ子どもたち姿。これぞ、子ども時代ならではのかけがえのない“ハッピー・タイム”ではないでしょうか。(副園長 大堀 純子)

NIKO NIKO 館 (児童館)

『NIKO NIKO館ってどんなところ?』

NIKO NIKO 館は、0歳から18歳までの子ども達が主に利用できる児童館です。来館した子ども達は、自分の好きな遊びを楽しんだり、友達と一緒にサッカーやボードゲームなどで遊んだりして過ごしています。時には、

赤ちゃん連れの親子さんが遊びにきたり、学生ボランティアが子どもたちと遊んでくれたり、地域の方がカフェを利用されたり…。ここに集う子どもたちは、いろいろな人と出会い、関わり合うことができます。子どもたちの自主性を大切に、いろ



『おやつタイム』



『宿題タイム』

いろな人と人がつながる場となるようさまざまなイベントを企画していきます。さあ、みなさん、児童館へ行ってみましょう!!

(児童厚生員 水谷 伴美)

放課後子ども教室

【学校・家庭・地域連携推進事業】

NIKO NIKO 館では、久万子どもの居場所教室を行っております。放課後や週末等に子どもたちが安全で安心して過ごせる居場所作りや地域の方々の参画を得ながら、文化活動やスポーツなど、地域との交流活動を実施しています。

【年間登録制の活動】 5月より活動開始!

こっとなコットン	【第2土曜日	10:00～12:00	定員	10名】
Cook ドゥドゥル	【第2土曜日	13:00～15:00		10名】
フラダンス	【第2・4水曜日	15:30～17:00		15名】
パワーキッズ (体操)	【第1水曜日	15:30～16:30		20名】
遊友団4年生以上 (ジュニアボランティア活動)	【不定期			15名】

【年間不定期】 案内文章配布しています。

ボランティア活動、花育キッズ、パソコン教室、地域交流など年間登録制となりますので、4月2日より 募集開始! TEL 21-2335

活動によっては、年間材料費等がかかります。

詳細はNIK ONIKO 館まで、ご相談下さい。

(児童厚生員 水谷 伴美)



『キッズサポーター』



『フラダンス』

NIKO NIKO クラブ(学童保育)

『NIKO NIKO クラブってどんなところ?』

NIKO NIKO クラブは、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供し、子どもたち、一人ひとりが安心・安全に過ごせるように育成支援する場です。4月現在、久万、明神、畑野川、仕七川、直瀬、柳谷の6つの小学校の児童が利用しています。

☆どのように下校しているの?

久万小学校以外は、ハッピー号(施設の車)で送迎しています。

☆どんなことをしているの?

宿題をしたり、おやつを食べたり、外遊び、ボードゲーム、制作



『何描いてるの?』



『昔遊び教えて!!』

など好きな遊びをして過ごしています。夏のおでかけ、クリスマスパーティーなど季節ごとにイベントもあります。

令和2年度 NIKO NIKO クラブ入会を希望される方は、NIKO NIKO 館までご連絡下さい。

(放課後児童支援員 水谷 伴美)

Happy House

『Happy Spring !』

あたらしい季節のスタートに、気分もワクワクドキドキ。

Happy House デビューの令和生まれの赤ちゃんの姿も見られるようになり、1年前よりずいぶんたくましく成長したお子さんたちと一緒に、また新しい年度が始まります。子育て中の親子がほっと安らげる空間になるように、Happy House は子育て中の親子と地域を繋ぐ架け橋になっていきたいと思っています。これからどんな新しい出会いがあるのでしょうか。スタッフ一同、楽しみにしています。

(子育て支援員 渡部 梨香)



『いっしょにニコッ』



『ぼくのお気に入り』



『ママの読み聞かせ』

Happy House
からの
お知らせ
お願い



『新年度 ふれあい広場会員募集中!!』

就園までの乳幼児とその保護者を対象にした遊びと親子のふれあいの場です。

◆毎週木曜日 10:30 ~ 11:30

◆場所 Happy House

◆4月9日(木) 新年度スタートします!

詳しくは、Happy House スタッフまで。

家庭教育支援 久万高原 Happy サポート

『子育て家庭のしあわせをサポートする Happy サポート』 文部科学大臣賞受賞

久万高原 Happy サポートは、文部科学省からの委託事業として平成20年にスタートしました。地域子育て支援センター Happy House を拠点に、子育て家庭の身近にいる地域の人たちがチームを作って、家庭教育や子育てを応援しています。このたび、文部科学大臣賞を受賞いたしました。これも地域の方々の支えがあつてのことと感謝しています。そして、何と言ってもこの賞の主役は子育て世代の皆さんです。子育てに携わっている人々が元氣をもらい、自身を持つことで、未来を担う子どもたちの成長に結びつくことができました。微力ながらそのお手伝いできたことを大変うれしく思います。今後も、子育て家庭と地域をつなぐ架け橋としての役割を担い、久万高原町全体で子どもを育てることに貢献していきたいと思っています。Happy サポートの理念「元氣が湧いてくるような、楽しさを見出すような子育て」を心にとめて。

(子育てサポーター 今井 久美子)



『全国からの受賞者』



『文部科学大臣賞』



月	火	水	木	金	土	日
	● 久万こども園 ● Happy House ● NIKONIKO 館 ● つどいの広場 ● 保健センター	1	2	3 ● コーラス	4	5
6	7	8	9 ● ふれあい広場 (はじめまして) ● 地域カフェ、おかしやさん	10	11 ● 地域カフェ	12
13	14	15 ● 地域カフェ、笛ヶ滝day	16 ● ふれあい広場 (園庭あそび) ● 地域カフェ、おかしやさん ● 乳幼児健診	17 ● コーラス ● NIKO 館の先生と遊ぼう	18 ● 開館日 ● 地域カフェ	19
20	21	22 ● 地域カフェ、笛ヶ滝day ● 歯科相談	23 ● ふれあい広場 (園庭あそび) ● 地域カフェ、おかしやさん	24 ● ハッピー day	25 ● 地域カフェ	26
27 ● えほん de おとあそび	28	29	30 ● ふれあい広場 (こいのぼり製作) ● 地域カフェ、おかしやさん			



『お弁当に入っている
嬉しいもの』



杉野 留里子

キャベツの千切りのマヨネーズあえ。キャベツのシャキシャキ感とマヨネーズのベストマッチが大好きです。いつも必ず入っています。キャベツが無い時はレタスにかわります。



清水 由美子

子どもの頃からお弁当にサンドイッチがあると嬉しかったです。それは今も変わらず、お弁当の材料を買う時にサンドイッチを作る物が揃うか考えて買っている私です。



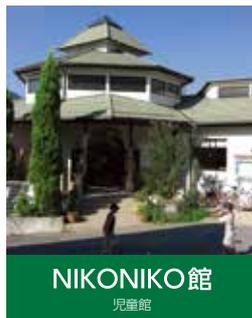
久万こども園
幼保連携型認定こども園

〒791-1201
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1447
TEL:0892-21-0777
FAX:0892-21-0772
hoiku@ikuwa.or.jp



Happy House
地域子育て支援センター

〒791-1201
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1444-5
TEL:0892-21-3192
FAX:0892-21-3191
sien@ikuwa.or.jp



NIKONIKO 館
児童館

〒791-1201
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1457-1
TEL:0892-21-2335
FAX:0892-21-3222
niko@ikuwa.or.jp

